

令和５年度　新井南小学校グランドデザイン

**みなみっ子プラン**

日常の行動規範　　「気付き、考え、行動する」ことを心掛けよう。

コミュニケーション3原則　　“Clear voice”“Eye contact”“Smile”

校区の状況

・校区が広い。

・人口が減少している。（少子高齢化）

・保護者・地域は教育に理解がある。

保護者・地域の願い

・伸び伸びと育ってほしい。

・幸福な人生を歩んでほしい。

児童の実態

・素直で、主体的に物事に取り組む。

・総体的に明るく、元気である。

教育目標　　考える子　やさしい子　たくましい子

「自ら考え、学ぶ子」

・物事に関心（問題意識、課題意識）をもっている。

・試行錯誤しながらも問題解決・課題解決を目指し取り組み続ける。

「友達と仲よく行動する子」

・美しいものや素晴らしいものに対する感性をもっている。

・他者の気持ちに思いを寄せ、他者とのかかわり方を考え行動する。

「健康を考え、生活する子」

・基本的生活習慣を身に付けている。

・目標をもち、忍耐強く困難を乗り越えようとする。

重点目標・目指す子どもの姿

１　コミュニケーション能力を育成し、表現力の向上を目指す。

２　自ら計画し実践する、学びに向かう力の育成を目指す。

　　　　　　　　　　〈学びづくり部〉

３　委員会活動や縦割り班活動など児童が主体的に取り組む活動を強化し、人間関係形成能力の育成・向上を目指す。

４　基本的生活習慣の確立に取り組む。特に、メディアの選択や接する時間を自己決定できる力の育成を目指す。

〈心・体づくり部〉

今年度の重点

具体的実践事項

ア　教育活動全体を通してコミュニケーション活動を、ＩＣＴ機器などを活用し、充実させる。相手意識をもって、人とのかかわりやつながることの楽しさを感じることのできる活動場面を設定する。

イ　学習計画表や「わたしの読書記録」を活用し、授業と家庭学習の計画的な自己管理と自立を促す。

ウ　「みなみタイム」（生活科・総合的な学習の時間）を中核として各教科・領域と関連させた単元を計画し実践する。SDGs達成に向けて持続可能な開発のための教育を推進する。

エ　活動の区切り、単元の区切りに振り返りを行い、学びをよりよくする姿勢を養う。

オ　児童が話合いをする場、月1回の全校遊び・縦割り班遊びの場を設け、発達段階に応じた指導をし、リーダーシップやフォロワーシップを育てる。

カ　日常活動や異学年交流の中で、言語環境を整え、ふわふわ言葉やあいさつ、返事などの基本的なコミュニケーション能力を育てる。

キ　児童が主体的によりよくメディアとつきあおうとする、雰囲気作りを行う。特に、「朝！元気スタート運動」の期間で集中的に行う。

ク　めあてをもって運動に取り組めるように事前指導や途中の支援、事後の振り返りの場を設ける。

期待する児童の変容及び目標

・人とかかわることが好きな児童が８０％以上。

・めあてをもって学習に取り組み、達成できる児童が８０％以上。

・妙高や他地域の人・もの・ことと進んでかかわり、考えたことや感じたことを絵や言葉で表現し、振り返ることができる児童が８０％以上。

・各教科のワークテストの期待値を達成する児童が80%以上。

・自分の周りの人に温かい言葉（ふわふわ言動、あいさつ、返事）を伝え、よりよい人間関係を築く児童が８０％以上。

・縦割り班活動を楽しみにし、相手や仲間のことを考えた言動ができる児童が８０％以上。

・健康的な生活習慣を身に付け、メディアの選択や接する時間を自己決定できる児童が８０％以上。

・めあてをもって運動に取り組み、努力する児童が８０％以上。

**みんなが幸せになれる『南部の小学校』**

**妙高市・妙高市教育委員会**

◎小規模特認校指定校

◎妙高型イエナプラン教育移行

○授業時数特例校制度指定

○全校体制の外国語教育

○読解力向上に向けた指導

○地域学習の充実

**ひまわり保育園**

○保育園との連携・交流

○アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの実施

**中学校区の連携**

○連携組織による取組

○授業交流の推進

**保護者・地域・地域人材**

○コミュニティ・スクールの充実

○学習活動への参加・協力

関係機関との連携

**上越教育大学**

○学校支援プロジェクト

○課題研究プロジェクト

　保護者・地域・地域人材

○コミュニティ・スクールの充実

○学習活動への参加・協力

妙高小学校・妙高中学校

○連携組織による取組

○授業交流の推進

　妙高市・教育委員会

◎小規模特認校指定校

　○個に応じた指導充実

　○地域学習の充実

　○外国語活動の充実

ひまわり保育園

〇保・小学習参観・交流活動の充実

○アプローチカリュキュラム・スタート

　カリュキュラムの実施